



期末考査が始まっています。生徒の皆さんは1学期の学習の理解度をここで確認して次のステップへ進んでください。試験が終わると、今度はもう少し早くテスト勉強をしておこうとか、次のテストに向けて決意を新たにすることがよくあります。皆さんは、その決意をいつまで覚えていますか？

## 意識を保つ仕掛け!

これまでも、新年の決意や新年度の目標など、覚えておくためにはメモすることが必要であると繰り返し伝えてきました。記録したメモを何度も見直すことができれば記憶は定着します。かけ算九九を覚えるときにはメモする代わりに何度も口ずさんで覚えたことと思います。脳に繰り返し刺激を与えることの重要性は既に皆さんも実感しているはずです。

先週、はるかひまわりへの取組として、各クラスにプランターを用意し、クラスの代表が種まきを行いました。この取組は命の尊さと震災を忘れないための仕掛けです。

1995年1月17日、阪神淡路大震災が発生しました。2011年3月11日には東日本大震災が発生し、いずれも多くの犠牲者を出しました。特に東日本大震災は繰り返し発生している地震です。過去の地震の際、大きな津波が押し寄せた場所には、ここまで津波が来たからこれより下に家を建ててはいけないと警告した石碑がいくつもあります。しかし、時が経つうちにその警告を忘れ、多くの方が石碑より低いところに住み、結果として数多くの方が被災しました。私たちは時々過去の出来事や決意を思い出す必要があります。



みんなで種まき

### ～ はるかちゃんからあなたへ 咲かそう希望の花を!～

平成7年1月17日大きな地震が神戸を襲いました。木造の建物は、2階部分が崩れ落ち、1階は完全に押しつぶされていました。はるかちゃんがガレキの下から発見されたのは、地震発生から7時間後でした。震災から半年後、はるかちゃんの家があった空き地。はるかちゃんの遺体を発見した場所には驚いたことに、無数のひまわりの花が、力強く、太陽に向かって咲いていました。お母さんはひまわりを見て、「娘がひまわりとなって帰ってきた」と涙しました。近所の人たちは、この花をこづ呼びました。

#### 『はるかのひまわり』

はるかちゃんと同級生の娘さんを持つ藤野芳雄さんは、はるかちゃんを助け出せなかった悔しい思いから、はるかのひまわり、を全国へ普及させる活動を患道に続けてこられた、はるかのひまわり、の生みの親です。『はるかのひまわり絆プロジェクト』も藤野芳雄さんの真摯な思いから生まれた活動です。藤野芳雄さんは2012年11月に逝去されましたが、ご冥福を祈りつつ、向日葵の種配布活動を継続しています。

<https://haruka-project.jimdo.com/>



### はるかのひまわり絆プロジェクト



鳥取県も大きな地震に何度も遭遇しています。人口が少ないために被害が少なく、人々の記憶に薄いだけです。

私たちも大切なことを忘れないために、時々思い出す仕掛けを意識してつくりましょう。

あなたにとって忘れてはならない大切なことは何ですか？



水やりを中海テレビが取材

校長 松川 明義

【行事予定】 26日(月)～30日(金)：1学期末考査

30日(金)：機械製図検定(2次)

週末の大会 ウェイトリフティング部 (国体予選)



米工 HP